
第Ⅱ部

地球温暖化対策

COOL CHOICE (クールチョイス)



COOL CHOICE (クールチョイス) は、温室効果ガス排出削減のため、低炭素型の製品・サービス・行動など、地球温暖化対策につながる、また快適な暮らしにもつながる「賢い選択」をしていこうという取組みです。

第Ⅱ部 地球温暖化対策

第1章 宇治市地球温暖化対策実行計画（第5期計画）

1 概要

近年、社会経済活動や生活様式の変化に伴い、大量生産・大量消費・大量廃棄が環境への負荷を増大させ、地域の環境だけでなく、地球温暖化やオゾン層の破壊など地球環境にまで影響を及ぼしています。中でも地球温暖化問題は、地球全体として人類の生存基盤に関わる最も重要な環境問題の一つとなっています。

国際社会や国が地球温暖化防止の様々な取組みを展開する中で、宇治市では、一事業者、一消費者としての立場から環境への負荷の低減に率先して取り組むとともに、宇治市が行う事務及び事業から排出する二酸化炭素などの温室効果ガスを抑制するため、2001（平成13）年2月に「宇治市地球温暖化対策実行計画（第1期計画）」2018（平成30）年3月には第5期計画を策定し、環境にやさしい市役所をめざしています。

2 主な内容

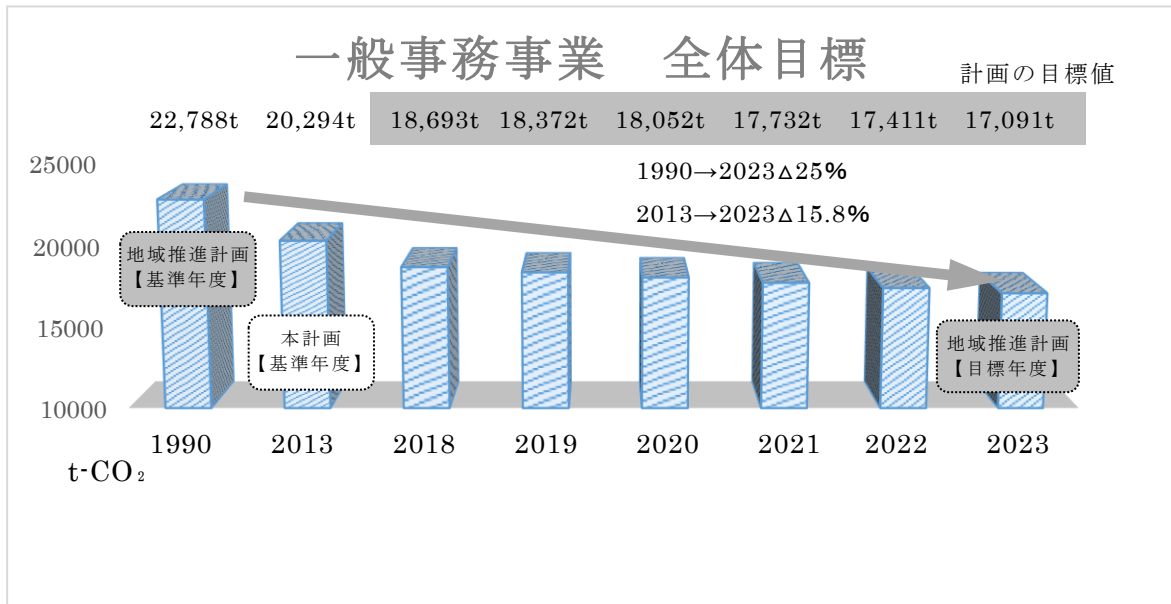
宇治市地球温暖化対策実行計画では、庁舎で職員が直接行う事務だけでなく、上・下水道事業や小・中学校の教育施設などで使用する電気などのエネルギー使用量を把握し、温室効果ガスの総排出量を算定しています。そして、算定した温室効果ガスの総排出量を削減するための取組みや、削減目標を設定し、その実施状況を公表することにしてしています。主な内容は次のとおりです。

概要

表 2-1-1

計画期間	2018（平成30）年度～2023（令和5）年度
対象範囲	宇治市と市公共施設における全ての事務・事業(指定管理施設含む)
対象温室効果ガス	二酸化炭素（CO ₂ ）、メタン（CH ₄ ）、一酸化二窒素（N ₂ O）
一般事務事業の目標	2013（平成25）年度を基準年度とし、2023（令和5）年度までに約15.8%削減することを目標 計画期間（2023年度まで）内に本市の事務・事業より排出される温室効果ガスの総排出量を107,351t-CO ₂ 以内に抑制（1年あたり約320t-CO ₂ を削減）
下水処理の目標	下水処理施設より排出される活動量（下水処理量1m ³ ）当たりの温室効果ガス排出量を、2013（平成25）年度を基準として、2023（令和5）年度までに、約6%削減することを目標とします。 2013（平成25）年 基準値 0.36147 kg-CO ₂ /m ³ 2023（令和5）年 目標値 0.32691 kg-CO ₂ /m ³

図 2-1-1 年度ごとの温室効果ガス排出量(t-CO₂)の目標



3 実績

(1) 一般事務・事業

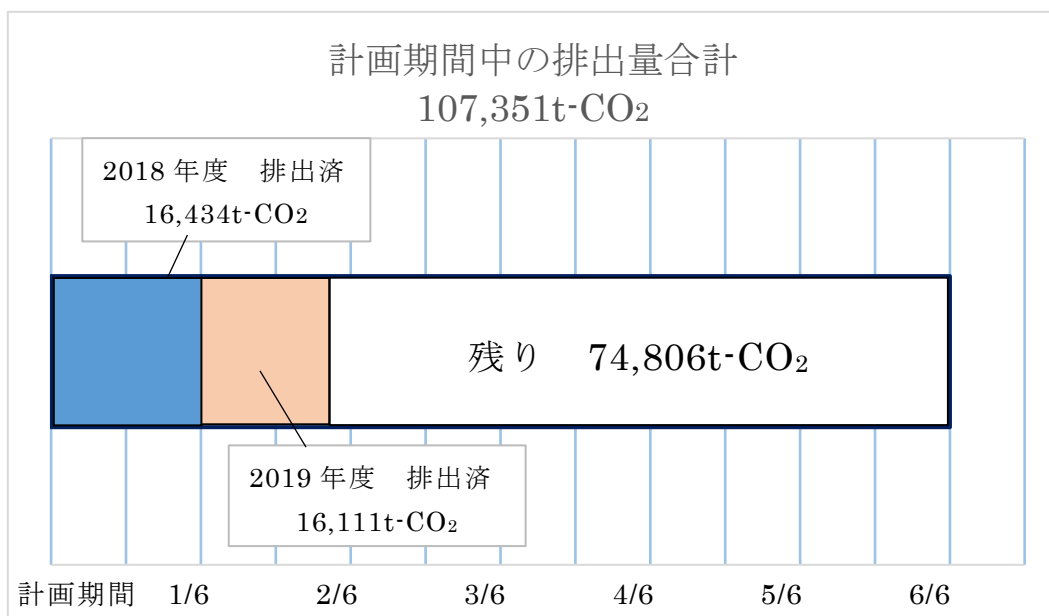
2019年度の施設・事業別の温室効果ガス排出量 (t-CO₂換算)

表 2-1-2

施設・事業別排出量				活動別内訳		
施設・事業名	2013 (基準年)	2019	基準 年度比	電力 使用	燃料 使用	車両 使用
合計	20,294	16,111	-20.6%	12,529	2,982	600
市庁舎	1,387	1,234	-11.1%	997	237	0
市長部局公用車	403	374	-7.1%	0	0	374
小学校 (22校)	3,310	2,867	-13.4%	1,823	1,044	0
中学校 (9校)	1,080	1,098	1.7%	800	298	0
宇治浄水場	1,989	1,894	-4.8%	1,893	1	0
その他水道事業	2,860	2,779	-2.8%	2,733	23	23
街灯(保守作業含)	1,457	771	-47.1%	760	1	10
植物公園・黄檗公園・西宇治公園	1,360	830	-39.0%	751	77	2
斎場	464	466	0.3%	142	323	0
文化センター	498	393	-21.0%	260	133	1
源氏物語ミュージアム	322	273	-15.1%	273	0	0
消防	658	616	-6.3%	387	129	101
その他	4,506	2,515	-44.2%	1,710	716	88

※市長部局公用車には塵芥車を含む。

図 2-1-2



(2) 下水処理

表 2-1-3

	排 出 量			
	二酸化炭素	メタン	一酸化二窒素	合計
	(kg-CO ₂)	(kg-CH ₄)	(kg-N ₂ O)	(kg-CO ₂)
電力	2,057,833			2,057,833
燃料	1,469	0.1		1,471
下水処理 (処理量 6,683,148 m ³)		5,889.3	1,979.8	737,206
排出量合計	2,059,301	5,889.4	1,979.8	2,796,510

下水処理量 1 m³当たりの温室効果ガス排出量 0.41844 kg-CO₂/m³

下水処理にかかる温室効果ガス排出量 2,796,510 kg-CO₂/下水処理量 6,683,148 m³

第2章 宇治市地球温暖化対策地域推進計画

1 概要

21世紀は環境の世紀といわれ、人間の諸活動による地球環境の悪化が人類の生活や生態系に重大な影響を及ぼしつつあり、特に地球温暖化の問題は、人類に課せられた共通にして最大の課題として、抜本的な対策が迫られています。

このため宇治市では、地球温暖化の原因である温室効果ガスの削減に向けて、平成20年3月に「宇治市地球温暖化対策地域推進計画」を、平成25年3月に「宇治市第2次地球温暖化対策地域推進計画」を策定し、市民・事業者・市の三者が協働しながら地球温暖化対策を推進しています。

2 主な内容

宇治市地球温暖化対策地域推進計画では、宇治市内のすべての市民・事業者から排出される温室効果ガスを、電力やガスのエネルギー使用量などから算定して総排出量を把握します。そして、算定した温室効果ガスの総排出量を削減するための取組みや、削減目標を設定し、その実施状況を公表することとしています。

「宇治市第2次地球温暖化対策地域推進計画」の主な内容は次のとおりです。

(1) 計画の期間

計画の期間は、2013（平成25）年度～2023（令和5）年度までの11年間とします。

(2) 目標年度と基準年度

目標年度は、本計画の最終年度である2023（令和5）年度とし、基準年度については「京都議定書」と同じ1990（平成2）年度とします。

(3) 計画の対象範囲

宇治市全域を対象とします。また、本計画は、あらゆる主体による取組みが必要となることから、すべての市民・事業者及び市を対象とします。

(4) 削減目標

2023（令和5）年度までに温室効果ガスを、1990（平成2）年度比で25%以上削減することを目指します。

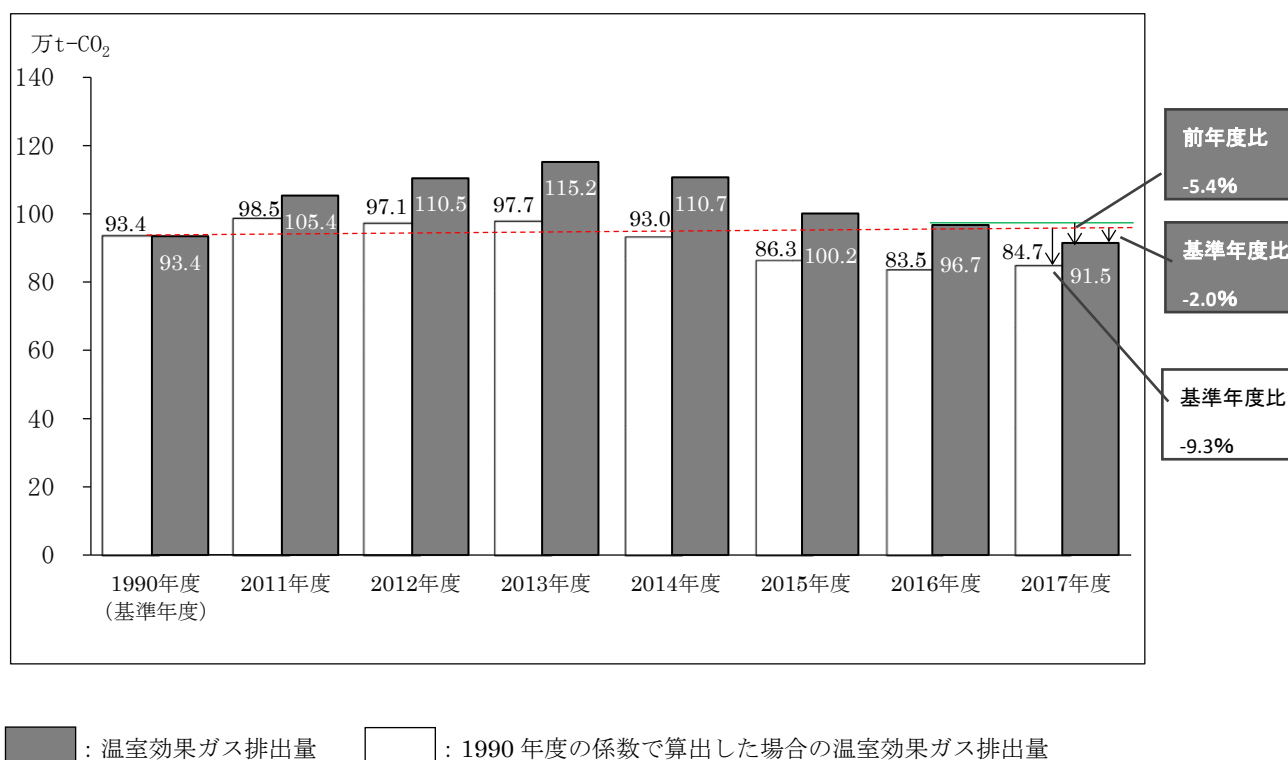
(5) 計画の進捗状況の調査結果

「宇治市第二次地球温暖化対策地域推進計画」の結果は次のとおりです。なお、平成 28 年度に資源エネルギー庁が公表する統計データに大幅な変更がありましたので、算定値の見直しを行っています。

表 2-2-1 温室効果ガス総排出量

	温室効果ガス排出量		基準年度比
	1990（平成 2）年度 （基準年度）	2017（平成 29）年度	
温室効果ガス総排出量	93.4 万 t-CO ₂	91.5 万 t-CO ₂	-2.0 %
温室効果ガス総排出量 （1990 年度排出係数で算出）		84.7 万 t-CO ₂	-9.3 %

図 2-2-1 宇治市域の温室効果ガス排出状況



ア 温室効果ガス総排出量

1990（平成 2）年度との比較では 2.0%減少したものの、計画の目標値である 25%削減を達成することはできませんでした。

目標が未達成となった最大の要因は、東日本大震災後の電源構成に占める火力発電の割合の増加にあると考えられますが、その割合が変化してきた 2014（平成 26）年度以降は温室効果ガスの排出係数が低くなり、市民・事業者の皆様省エネルギーの取組等もあって 2017（平成 29）年度は 4 年連続で前年度より減少しました。

なお、電力の CO₂排出係数を 1990（平成 2）年度の値に固定し算出した場合、温室効果ガス排出量は基準年度に比べ 9.3%減少となっています。

イ 部門別目標の達成状況

部門別排出状況については、産業部門が基準年度比で41.4%減となり、運輸部門は基準年度比で4.2%増、民生業務部門は84.6%増、民生家庭部門は53.2%増、廃棄物部門で7.7%増となりました。

表 2-2-2 2017（平成 29）年度の部門別排出状況

単位：(万 t-CO₂)

部 門		1990(平成 2) 年度 【基準年度】	2016(平成 28)年度		2017(平成 29)年度		
		排出量	排出量	基準年度比	排出量	基準年度比	前年度比
二酸化 炭素	産業	47.1	27.5	-41.8%	27.6	-41.4%	+0.6%
	運輸	19.9	20.7	+3.8%	20.7	+4.2%	+0.3%
	民生業務	10.6	22.8	+114.5%	19.6	+84.6%	-14.0%
	民生家庭	14.7	24.8	+69.2%	22.5	+53.2%	-9.5%
	廃棄物	1.0	1.0	-3.5%	1.1	+7.7%	+11.7%
総排出量		93.4	96.7	+3.6%	91.5	-1.9%	-5.4%

注 1) 第 2 次計画での温室効果ガス排出量の算定に用いる一部の統計数値には、公表に 3 年以上要するものがあるため、暫定値として前年度の数値で算出しているものがあります。

注 2) 資料中の数値は、端数処理の関係で合計値等が整合しない場合があります。

第3章 宇治市地球温暖化対策推進パートナーシップ会議

宇治市では、宇治市地球温暖化対策地域推進計画を市民、事業者、宇治市（行政）等の各主体の参加・協働により推進するため、平成 21 年 3 月 8 日に宇治市地球温暖化対策推進パートナーシップ会議（愛称：eco ット宇治）を設立しました。

同会議では 6 つのグループと実行委員会を設置し、宇治市地球温暖化対策地域推進計画の具体的な取り組みについて協議し、その企画・実施を行っています。

○個人会員数 41 名 ○団体会員数 17 団体

○グループ一覧

- ・環境学習推進グループ ・エコライフ推進グループ ・みどりのまちづくり推進グループ
- ・森林保全グループ ・再生可能エネルギー推進グループ ・広報グループ

（令和 2 年 3 月 31 日現在）

表 2-3-1 令和元年度の主な活動内容

グループ	日	活動名	内容	参加者数
全体	5/22	令和元年度総会	平成 30 年度活動と会計報告、会長、監事、運営委員の選出、令和元年度活動計画と予算	—
	6/4 ～6/7	環境展	どんぐりプロジェクト、生ごみダイエット、エコ川柳、河川レンジャーの取り組み等の展示・啓発	310
	6/28	街頭啓発	京都府・宇治市による環境月間の街頭啓発。トイレットペーパー 300 個、啓発用うちわ 500 枚を配付	500
	7 月～ 1 月	COOL CHOICE 普及啓発	COOL CHOICE 推進リーダーとして、イベント等における COOL CHOICE の啓発	
	10/20	宇治環境フェスタ	「Let' s Action COOL CHOICE」のテーマで啓発活動	のべ 3,712
環境学習 推進	7/27	かえっこバザール	夏休み子ども★わくわくフェア出展	159
	11/22	eco ットクッキング	“防災時のエコクッキング” 講師：きょうと食いくせんせい・市危機管理室	20
	12/14	かえっこバザール	ともいきフェスティバル出展	151
	2/1	親子 eco ットクッキング	“防災時の親子エコクッキング” 講師：きょうと食いくせんせい	10
	2/16	かえっこバザール	宇治まなびんぐ出展	147

エコライフ推進	4/15	家庭の省エネ相談所	家庭でのエコライフ取組み状況診断および省エネ・再エネのアドバイス	15
	5/15			10
	5/26	ヤアヤアフェスタ出展 (宇治中)	家庭の省エネ相談出前講座 家庭でのエコライフ取組み状況診断および省エネ・再エネのアドバイス	15
	6/18	家庭の省エネ相談所	家庭でのエコライフ取組み状況診断および省エネ・再エネのアドバイス	14
	7/17			11
	8/19			9
	9/18			7
	10/15			11
	11/19			8
	12/1	家庭の省エネ相談所	(株)マキノデンキ (eco ット宇治団体会員) にて家庭でのエコライフ取組み状況診断および COOL CHOICE の啓発	14
	12/7	イベント協力	鹿児島県肝付町にて家庭でのエコライフ取組み状況診断および省エネ・再エネのアドバイス	24
	12/14			26
	12/17	家庭の省エネ相談所	家庭でのエコライフ取組み状況診断および省エネ・再エネのアドバイス (3/16 は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止)	5
	1/16			11
2/17			14	
3/16			中止	
みどりのまちづくり推進	4/20	みどりのカーテン講習会 (東宇治コミセン)	①みどりのカーテンの作り方と省エネ効果 ②苗の植え付け実演と栽培のポイント	29
	4/24	みどりのカーテン講習会 (生涯学習センター)	①みどりのカーテンの作り方と省エネ効果 ②苗の植え付け実演と栽培のポイント	52
	5/11	みどりのカーテン講習会 (西小倉コミセン)	①みどりのカーテンの作り方と省エネ効果 ②苗の植え付け実演と栽培のポイント	29
	5/12	みどりのカーテン講習会 (羽戸山集会所)	①みどりのカーテンの作り方と省エネ効果 ②苗の植え付け実演と栽培のポイント	23
	5/14	みどりのカーテン講習会 (広野公民館)	①みどりのカーテンの作り方と省エネ効果 ②苗の植え付け実演と栽培のポイント	20
	5/17	みどりのカーテン講習会 (生涯学習センター)	①みどりのカーテンの作り方と省エネ効果 ②苗の植え付け実演と栽培のポイント	30

みどりの まちづく り推進	5/18	みどりのカーテン育成パ ートナー	一般募集の市民育成パートナ ーとともにゴーヤの植付け作 業（議会棟南側駐 車場）	8
	7/27	夏休み子ども★わくわく出 展	ソーラーカーづくりとゴーヤ 収穫体験	31
	9/14	みどりのカーテン撤去作 業	みどりのカーテン撤去作 業（生涯学習 センター）	3
	2/16	宇治まなびんぐ	ソーラーカーを組み立てて、 再生可能 エネルギーの勉強	35
森林保全	9/15	森林ボランティア1日体験 会	森林ボランティアの日に、1 日体験と 天ヶ瀬森林公園の自然観察 会と京都大 作戦の森の除伐下刈り	8
	10/14	どんぐりプロジェクト	緑化のつどい（太陽が丘） に協力	20
	3/1	どんぐりプロジェクト	どんぐりの苗木を植栽 森林ボランティア等交流会	中止
	3/15	どんぐりプロジェクト	どんぐりの苗木を移植	2
再生可能 エネルギ ー推進	7/27	夏休み子ども★わくわくフ ェア出展	再エネ工作教室 ソーラーランタンの工作	30
	10/4	2019 第1回水車発電市民フ ォーラム	・「宇治市の観光とその現 状」 ・「1kw から始める小水力 発電「芦生 山の家」での事例から ・高性能水車発電機による デモ	61
	11/22	2019 第2回水車発電市民フ ォーラム	フィールドワーク「芦生山 の家」のマ イクロ水力発電の見学	28
	12/7	イベント協力 （鹿児島県肝付町）	ロケットストーブで焼き芋 体験	—
	12/14	イベント協力 （鹿児島県肝付町）	ロケットストーブで焼き芋 体験	—
	広報	4/1	『すすめ！eco ット宇治』 第39号発行	1000部
7/1		『すすめ！eco ット宇治』 第40号発行	1000部	—
10/1		『すすめ！eco ット宇治』 第41号発行	1000部	—
1/1		『すすめ！eco ット宇治』 第42号発行	1000部	—
おひさま プロジェ クト	5/20	ヤァヤァフェスタ出展 （宇治中）	自転車発電による発電体 験	30

eco ット カフェ	5/22	第1回 eco ットカフェ	我が社の地球温暖化防止の取組みと活動状況	—
	8/4	第2回 eco ットカフェ	省エネマイスターになってみませんか ～家計を助ける省エネのポイントはこれ！～	4
	11/30	第3回 eco ットカフェ	プラスチックごみ減量大作戦！～プラスチックと賢く付き合おう～	25
	1/28	第4回 eco ットカフェ	環境学習施設「さすてな京都（京都市南部クリーンセンター）」の見学	12
アクトパ ル eco 体 験	4/7	アクトパル宇治春まつり出展	自転車発電体験 プラスチック利用アンケート	157
	8/12	アクトパル宇治わいわいホリデー出展	子どもうちわづくりとプラスチック削減の啓発	80
	10/6	アクトパル宇治秋まつり出展	自転車発電体験とプラスチック削減とアンケート実施リユース食器の試行	122
子ども学 習	9/1	eco ットキッズクッキングコンテスト	小学生を対象にエコなレシピを募集し実際に調理	10
	10/7	西大久保小宇治学協力	小学校第4学年の環境問題に関心がある児童を対象に、社会人講師として環境学習を実施	7

令和元年度 活動の様子



環境フェスタ出展



緑のカーテン育成パートナー



こども学習

第4章 緑のカーテン推進事業

1 概要

緑のカーテンは、ゴーヤ等のつる性植物をカーテン状に設置することにより、夏の強い日差しを遮る他、植物の葉から水蒸気が発生する際に周囲の熱が奪われることにより室温の上昇を抑え、冷房の電力使用を削減することができます。宇治市では、平成20年度より、地球温暖化対策及びヒートアイランド対策の観点から、自ら率先して緑のカーテンに取り組むとともに、市民及び事業者に対する普及啓発を行っています。

2 事業内容

市民の目に触れることの多い公共施設、商店街等における緑のカーテンの設置を支援し、普及啓発を行う他、市内の個人宅や事業所での取り組みを推進するため、緑のカーテン講習会を開催しています。また、「緑のカーテン・緑の棚コンテスト」を開催し、優れた作品を顕彰することで、緑のカーテンのより一層の普及啓発を図っています。

(1) 令和元年度 取組施設数

◇公共施設：小学校4校、中学校1校、幼稚園・保育所3園、その他公共施設11箇所

(2) 令和元年度 講習会・植付け体験実施状況

◇参加者数：講習会199名（6回開催）

(3) 令和元年度 緑のカーテン・緑の棚コンテスト実施状況

◇応募作品 一般部門：11点（受賞作品4点）

事業所部門：5点（受賞作品1点）

(4) 令和元年度 実施状況（抜粋）

コンテスト受賞作品



事業所部門賞



個人部門

第5章 家庭用雨水タンク設置事業費補助事業

宇治市では、平成27年度より雨水利用を通じた環境意識及び防災意識の向上を図るため、家庭雨水タンクを設置する方に対して設置費用の一部を補助する制度を創設しました。

表 2-5-1 令和元年度事業実績

補助対象者	<ul style="list-style-type: none"> ・市内に所有または占有する住宅の敷地内に雨水タンクを設置した方 ・市内に住所を有する方 ・市税の滞納がない方
補助要件	<ul style="list-style-type: none"> ・一般に市販されており、貯留容量が80ℓ以上で密閉式のもの ・新たに購入し、設置したもの ・展示又は販売（住宅と一体的に販売する場合を含む。）のように供するために設置したものではないこと
補助金の額	購入費用の4分の3（千円未満切捨て） 上限20千円
補助件数	20件
補助金額	313千円

第6章 電気自動車充電インフラ事業

宇治市では、次世代自動車であるEV・PHVの普及促進を図るため、短時間で充電が可能な急速充電器を市庁舎北側2層式駐車場へ整備し、利用者が安心して市内を走行できる環境を整備しました。

- 令和元年度の延べ利用台数2,926台、充電量18,027.1kWh
- 月平均利用台数244台（平均充電時間：22分）
- 年間CO₂削減量22.769t-CO₂

表 2-6-1 令和元年度利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
台数	226	231	199	255	271	246	207	267	259	273	242	250	2,926	244
時間(h)	81.62	85.22	73.72	94.35	96.67	86.46	75.55	99.22	99.10	105.65	91.13	92.15	1,080.84	90.07
充電量(kWh)	1,138.6	1,406.9	1,308.1	1,807.7	1,892.8	1,647.0	1,364.7	1,682.8	1,449.5	1,587.6	1,251.0	1,490.4	18,027.1	1502.3

第7章 地球温暖化対策の啓発

1 二酸化炭素排出抑制対策事業

宇治市では二酸化炭素排出量の約 22%は家庭から排出されており、近年、増加傾向にあります。

そこで、二酸化炭素の排出量削減及び市民の環境に対する意識向上と行動変容を目的とし、環境省が提唱する国民運動である『COOL CHOICE（賢い選択）』についての普及啓発を行いました。

『COOL CHOICE』とは、低炭素型の製品・サービス・行動など、地球温暖化対策につながる、また快適な暮らしにもつながるあらゆる「賢い選択」をしていこうという取り組みです。






2 宇治環境フェスタの開催

近年、地球温暖化等の環境問題についての関心は深まりつつありますが、実際の行動に結びつけることが難しいというのが現状です。

宇治市では、身近で楽しみながら実践できる環境に良い取り組みを、より効果的に普及・啓発していくことを目的に、平成 20 年度から宇治環境フェスタを開催しています。

表 2-6-1 令和元年度の開催内容

テーマ	「Let's Action COOL CHOICE」
開催日	令和元年 10 月 20 日
会場	宇治市生涯学習センター、宇治市産業会館
協力	宇治市地球温暖化対策推進パートナーシップ会議（愛称：eco ット宇治）他
概要	◆フードサイクル ◆家庭の省エネ相談所 ◆かえっこバザール宇治 ◆クイズでエコ ◆生ごみダイエット ◆ソーラーカーを作って走らせよう！ ◆我が社のエコ紹介 ◆どんぐりプロジェクト ◆再生可能エネルギーを体験しよう！ ◆スケルトンパッカー車の展示と実演
<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-end;"> <div style="text-align: center;">  <p>フードサイクル</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>クイズ de エコ</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>再生可能エネルギー体験</p> </div> </div>	

3 環境展

環境問題は、ごみや公害といった身近なものから、地球温暖化などの地球規模のものまで、私たちの生活を脅かす問題となっています。広く市民が環境の保全についての関心と理解を深める機会となるよう、6月の環境月間に環境に関する催しを行っています。

〈令和元年度の実績〉

開催日：令和元年6月4日～6月7日

会場：市庁舎1階 市民ギャラリー

入場数：310名

4 街頭啓発

6月の環境月間において、地域や家庭における地球温暖化防止活動の重要性について市民の皆さまの理解と協力が深まるよう、市内の主要駅にて街頭啓発を実施します。

〈令和元年度の実績〉

実施日：令和元年6月28日

実施場所：JR宇治駅、近鉄大久保駅の駅前

第8章 家庭向け自立型再生可能エネルギー導入事業費補助事業

宇治市では、平成28年度より、住宅におけるエネルギー自立化を促進し、地球温暖化防止を図ることを目的として、本市の区域内に住宅用太陽光発電及び蓄電設備を同時に設置する者に対し、設置費用の一部を補助する制度を創設しました。

表 2-8-1 令和元年度事業実績

補助対象者	<ul style="list-style-type: none"> ・市内に自らが所有し、かつ、居住する戸建専用住宅（主に居住を目的とした独立した住宅（併設された店舗等の床面積が、総床面積の2分の1未満のものを含む。))に、対象設備を同時に設置した個人又は市内に対象設備を設置した戸建専用住宅を、自ら居住する目的で取得した個人 ・過去に同補助事業を受けた者でないこと ・市税や上下水道料金の滞納がないこと ・暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第6号に規定する暴力団員でないこと
補助対象事業	<ul style="list-style-type: none"> ・対象設備を、同一年度内に同一の住居に新たに設置（新築時に併設する場合を含む。）する場合 ・対象設備付住居を新たに購入する場合 ・対象設備のうちいずれか一方がすでに設置された住居を購入する際、同一年度内に他方を新たに設置する場合
補助金の額	<ul style="list-style-type: none"> ・住宅用の太陽光発電設備について、太陽電池モジュールの公称最大出力値1kW当たり10千円を乗じて得た額（40千円を超えるときは40千円） ・住宅用の蓄電設備について、蓄電容量に1kWh当たり40千円を乗じて得た額（240千円を超えるときは240千円） ・いずれも、設置費用の1/2が上限
補助件数	31件
補助金額	8,288千円